γ -グロブリン製剤の投与時間の違いに注意!

	献血ヴェノグロブリン IH5%	献血グロベニン-I	献血ポリグロビン N10%	献血ベニロン-1
採用規格(薬価)	0.5g/10mL (¥4,879) 5g/100mL (¥41,843) 10g/200mL (¥83,243) (10gは薬神内, 老神内限定)	5g (¥42,374) (溶解液100mL付)	5g/50mL (¥40,438)	2.5g (¥22,377) (溶解液50mL付)
処理方法	ポリエチレングリコール処理		pH4 処理酸性	乾燥スルホ化
Na含有量	2.6 mEq/L	154 mEq/L	0.04 mEq/L以下	171 mEq/L
<u>川崎病</u> の投与時間	20時間以上かけて点滴静注		6時間以上かけて 点滴静注	12時間以上かけて 点滴静注
ヘパリン製剤との 配合変化	不可(白濁)	可*	不可	可※
投与速度	投与開始から <mark>1時間は0.01mL/kg/分</mark> で投与し、副作 用等がなければ、 <mark>0.03mL/kg/分まで</mark> 徐々に速度を上 げてもよい。		投与開始から <mark>30分間は0.01~0.02mL/kg/分</mark> で投与し、副 作用等がなければ、 <mark>0.03~0.06mL/kg/分まで</mark> 徐々に速度 を上げてもよい。	

【投与例】

※メーカーからの回答

- ●献血ヴェノグロフリンIH5%、献血グロベニン-1:
- 投与開始から1時間は0.01mL/kg/分、以後1時間毎に0.01mL/kg/分ずつ0.03mL/kg/分まで速度を上げた場合で算出。 ●献血ポリグロビンN10%、献血ベニロン-I:

投与開始から30分間は0.02mL/kg/分、以後30分毎に0.02mL/kg/分ずつ0.06mL/kg/分まで速度を上げた場合で算出。

1文子 別名	技子開始がつ30万間は0.02ml/kg/カ、及後30万番に0.02ml/kg/カップ0.00ml/kg/カよでを及るエバに物口で発出					
大量療法時	献血ヴェノグロブリンIH5% 献血グロベニン-I	献血ポリグロビンN10%	献血ベニロン-1			
1g/kg 体重で投与する場合 (1日目)	約12時間7分	約3時間17分	約6時間3分			
1g/kg 体重で投与する場合 (2日目)	約11時間7分	約2時間47分	約5時間33分			
400mg/kg 体重で 5日間投与する場合(1日目)	約5時間27分	約1時間37分	約2時間43分			
400mg/kg 体重で 5日間投与する場合(2日目以降)	約4時間27分	約1時間7分	約2時間13分			
感染症領域	献血ヴェノグロブリンIH5% 献血グロベニン-I	献血ポリグロビンN10%	献血ベニロン-I			

感染症領域	献血ヴェノグロブリンIH5% 献血グロベニン-I	献血ポリグロビンN10%	献血ベニロン-1
体重50kgの患者に1日5gを 3日間投与する場合(1日目)	約2時間7分	約40分	約1時間3分
体重50kgの患者に1日5gを 3日間投与する場合(2日目以降)	約1時間7分	約25分	約33分

(参考資料) 添付文書、インタビューフォーム 適正使用対応資料(日本血液製剤機構) 総投与時間が大きく変わってきます!